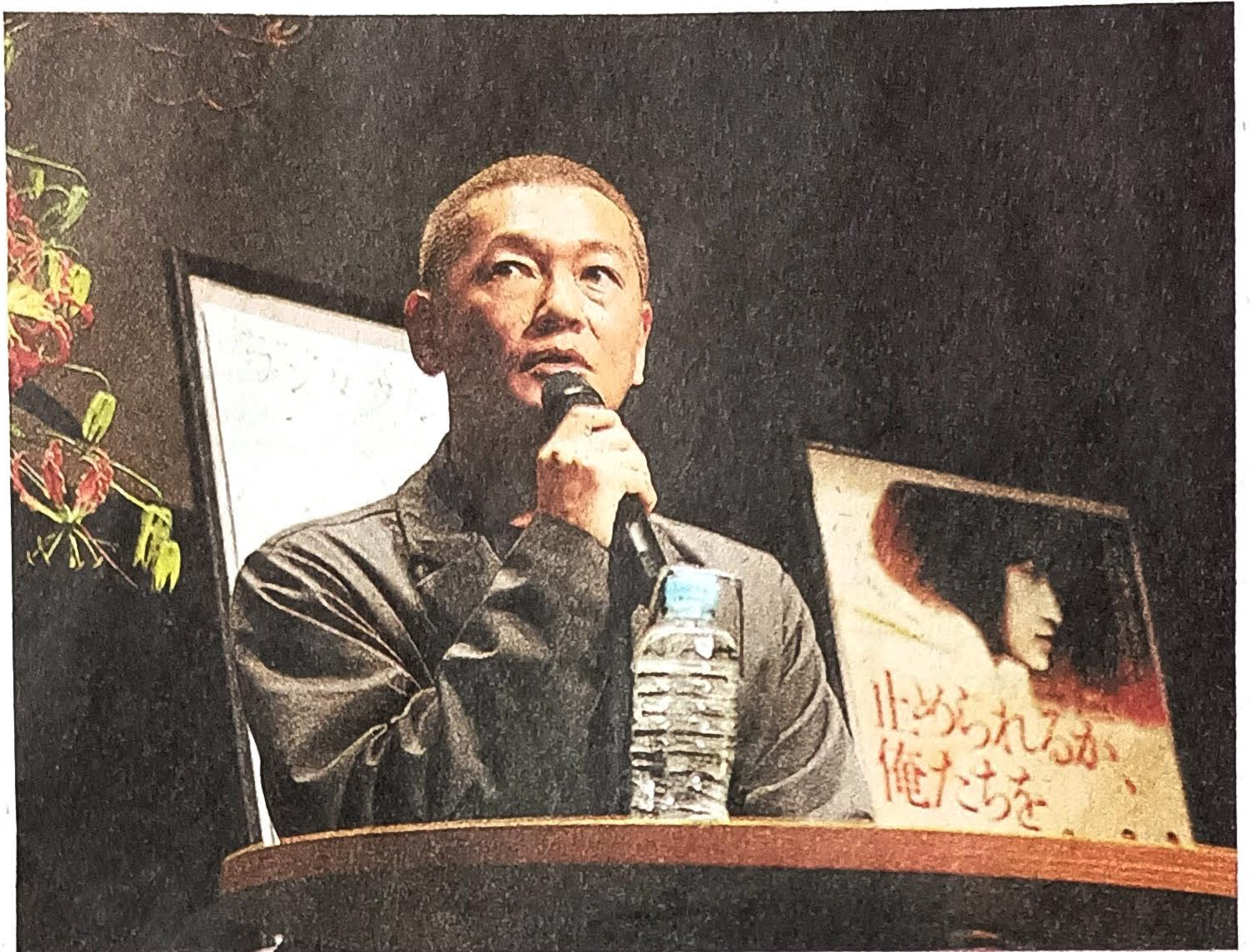


# 井浦さん 主演作への思い語る

豊橋 スロータウン映画祭 開幕



主演した上映作について解説する  
井浦さん＝豊橋市西小田原町で

豊橋市の冬の風物詩「とよはしまちなかスロータウン映画祭」が18日、豊橋駅

前の穂の国とよはし芸術劇場PLATで開幕した。特別イベントとして俳優の井

浦新さん(51)によるトークショーがあり、自身が選び上映した主演作2本への思い入れを語った。

デビュー作「ワンダフルライフ」(1999年)への出演は、モデルとして活躍する井浦さんの写真を見た是枝裕和監督から「会いたい」と連絡が入ったことがきっかけだったという。台本が前半の3分の1ほどしか渡されず苦労したが、「映画づくりとは何かを体感できる宝物のような現場だった」と振り返った。「止められるか、俺たち

を」(2018年)で役として演じた故・若松孝二監督を「恩師」と仰ぎ、俳優業の初期からその振る舞いを間近で見えてきた。「だからこそ、あの作品では監督の役をギリギリ演じることができた」と話した。

映画祭は24、25日から4週末連続で人気作を上映し、チケットは1作800円(前売り700円)。24日にライムスターのラップ・宇多丸さんのトークショー、31日にピーター・バラカンさんのDJイベントなどの企画もある。(谷悠己)